



2017-9月号

国際会長主題 ともに、光の中を歩もう

アジア会長主題 ワイズ運動を尊重しよう

東日本区理事主題 広げようワイズの仲間

富士山部長主題 活き活き仲良し富士山倶楽部

富士会長主題 豊かな心で楽しい活動

第30期クラブ役員

会長 漆畑 義彦 書記 高野 亨
 A副 増田 隆 会計 小澤 嘉道
 B副 小林 徹 監事 櫻村 好夫
 監事 仲澤 昭夫

*富士クラブ9月例会

日時 2017年9月13日(水) 18:30~
 場所 ホテルグランド富士
 受付 岩辺富雄君 金井 淳君
 司会 次田升勇君
 1. 開会点鐘 漆畑義彦会長
 1. 開会の辞 高野 亨君
 1. ワイズソング、ワイズの信条 司会
 1. 区理事・部長・会長主題の唱和 司会
 1. 会長挨拶 漆畑義彦会長
 1. ゲスト、ビジター紹介 漆畑義彦会長
 1. 食前の感謝 市川文彦君
 1. 演奏会 田中みどり様
 (電子ピアノを弾きながら歌う)
 1. 誕生日・結婚記念日
 1. 各委員会報告
 1. 書記、会計、事務局報告
 1. 出席率・スマイル報告
 1. 閉会の辞 矢部慎一君
 閉会点鐘 漆畑義彦会長

*9月誕生日該当者はいません

巻頭言

マスコミ報道の怖ろしさ 仲澤昭夫

加計学園問題に関するテレビや新聞報道を観ていると余りにも偏向報道が目につく。民間団体「放送法遵守を求める視聴者の会」が出した意見によれば「異常に歪んだテレビ放送 視聴者の知る権利が奪われ続けています」とあり、その中で国会での参考人前川喜平・前文科省事務次官の「首相官邸によって行政が歪められた」と主張する発言を2日間でテレビ各局はトータル2時間30分放映、それに対して加戸守行・前愛媛県知事の「十年間加計学園誘致を進めてきたが文科省の規制に却下され続けた、その岩盤規制にドリルで穴をあけていただいた。「歪められた行政が正された」というのが正しいとの証言や、原英史・国家戦略特区ワーキンググループ委員の「規制改革のプロセスに一点の曇りもない」の証言は2日間で僅か6分間放映されたに過ぎなかった。更にテレビ東京に至っては加戸氏と原氏の発言を一切報じなかった。これは旧聞だが過日の東京都議会選前日の阿部首相の秋葉原演説の時も何千人もの聴衆が阿部首相の演説を聞いていたが、テレビは「阿部帰れ」「阿部やめろ」と罵詈雑言を叫ぶ一
 (次ページに続く)

在籍数	20名	出席数	13名	スマイル	13,000円	CS基金	367円
功労者	1名	出席率	68.4%	同上累計	35,000円	同上累計	367円

連絡主事	1名	ゲスト	名				
------	----	-----	---	--	--	--	--

団だけを切り取って報道し、まるで聴衆の大半が阿部首相に同様の野次を飛ばしたかのような印象を視聴者に植え付けた。また小池都知事の初登庁日に握手を拒否したように報じられた川井議長は実際はその場で小池知事と握手して、拒否したのは記者から求められた記念撮影だった。それをあたかも拒否したように編集して放映したのだ。かくのごとく切り取った虚像を流されたら多勢に無勢でこれでは視聴者が適正な判断ができない。更に加計問題に関しての朝日、毎日両新聞は前川氏の証言をこれでもかと詳報し、加戸氏の重要な証言は一般記事中で一行も取り上げなかった。経済評論家の上念司氏が言うがごとくまさに「歴史上最悪に属するとみられる偏向報道」である。テレビも新聞も事実をありのままに伝えるという使命を忘れ自分たちの主義・主張に都合のいい事だけ熱心に伝えている。報道機関の社会における存在意義は事実を伝える事にあり、それを国民が判断するという民主主義の根幹を担っているところにある。率先してその根幹を壊し、安易な「報道しない自由」の行使は自らの存在意義を失っている・・・という阿比留瑠比氏の指摘はまさに正鵠を穿っている。

8月役員会報告

書記 高野亨

- ① 9月例会は田中みどりさんの電子ピアノを弾きながら歌う演奏会を行いますのでメネット・コメント多数の参加をお願いします。
- ② 2017年9月24日に富士山部会が熱海GクラブのホストでKKRホテルで行われます。詳細な案内がきしだい募集いたします。
- ③ 2017年10月15日の富士市福祉まつりでは綿菓子とバザー品の販売を行う事に決まりました。



ビアガーデンで納涼親睦会

誌上マイタイム

甲子神社祭

次田升勇

今から100年以上前から続く旧富士市の代表的な夏祭りが一昨年より分裂している。富士町グループは例年通り8月第一土、日、本町グループは10月第三土、日、各区長達が話し合っただけで決めたそうだが詳しいことはよく解らないのである。

私は38年前からこの甲子神社祭りには参加しているが、確かに見物客や露店の数が減少している。その最大の原因は8月第一土、日の日取りである。この時期は沼津、富士宮、清水その他の地域の祭りと重なるため見物客が足を運んで来ないのである。そして猛暑のために子供達がバテテしまう・・・こんな事情も含めて本町グループから秋に開催したほうが、他に祭りをやる市町がないので昔のように盛大になるから・・・等々意見が出たそうです。（私も同意見）いざ二つに別れて祭りを始めたが富士町グループの祭りはパラパラ・・・秋の本町祭りはなんと30年前のように賑やかぶり・・・溝が深くないうちに話し合っただけで昔のように人々が多勢集まるような祭りにしたいものです。

8月例会報告 ブリテン委員長 吉澤廣美

8月は納涼例会としてアパホテルに会場を移して行ないました。漆畑会長あいさつでは主題「豊かな心で楽しい活動」を実践し、それぞれがおもいやりの心を持ちその言動を豊かにすれば楽しい活動に繋がる。この精神でとあいさつがありました。

ドライバー委員長 9月卓話は田中みどりさんをお願いし、電子ピアノを弾きながらいろいろなジャンルの歌を披露して下さる。

書記 30周年記念例会を成功させるためにはメンバー全員の協力が必要です。役員会、30周年委員会は全員参加をお願いします。そして役員会開始時間は18:30になっていますので間違いないように！CS委員長 10/15(日)富士市福祉まつりに参加し、今年も綿菓子販売とバザー一用品販売を行ないます。

例会終了後、アパホテルのビアガーデンで納涼親睦会に入り、ビール、ワイン、ビアガーデンおつまみで盛り上がり親睦を深めました。